

取扱説明書

モトローラ ジャンプスターター

注文コード：56414408

このたびは、ジャンプスターターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。



DC12V 車専用

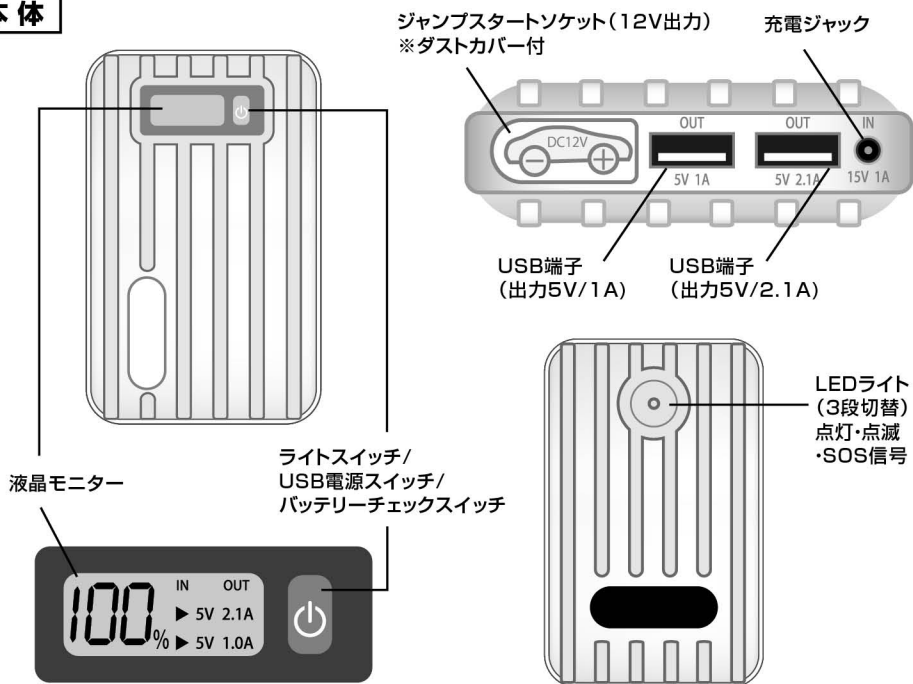
目次

各部の名称と機能	・・・P.1
ご使用前に（警告・注意）	・・・P.2～6
仕様	・・・P.7
製品のご使用方法	・・・P.7～8

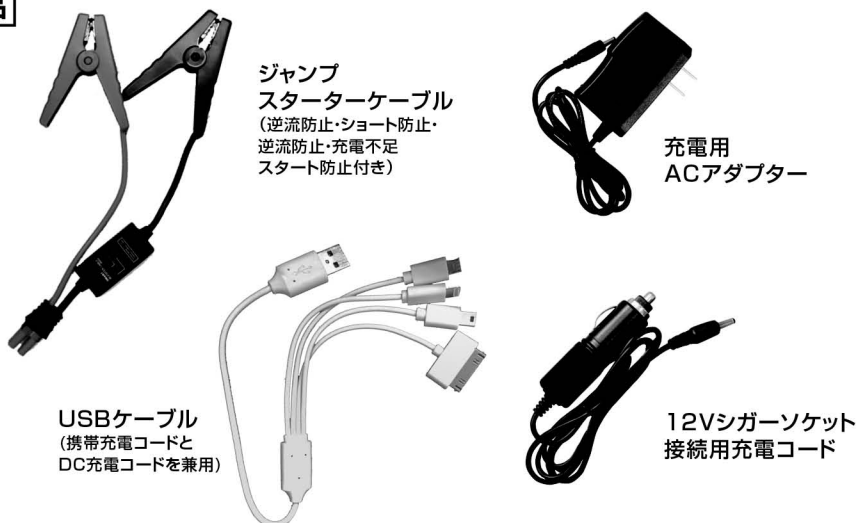
スマートケーブルの機能	・・・P.9
LED ライトの使用方法	・・・P.10
USB 端子の使用方法	・・・P.10

1 各部の名称と機能

本体



付属品



2 ご使用の前に(警告・注意)

安全上の注意・警告 ※必ずお守りください。

この取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害および財産の損害を未然に防ぎ、安全にかつ正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。この取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解いただき、記載事項をお守りください。



警告

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

※連続して3秒以上のクランキングはしないでください。

※再始動の際は最低10分程度の間隔をあけてください。

本商品はリチウム電池を電源とした商品です。リチウム電池は軽量・高出力・サイクル寿命が長い・放電率が低いなどの特徴がありますが、誤ったご使用や保管方法によっては発火・爆発などにつながる危険性があります。ご使用中に異常などが確認された場合は直ちに使用を中止し、説明書の指示に従ってください。



警告

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

使用する前に必ず本書を読み、使用方法をよく理解してからご使用ください。記載されている使用方法以外での使用は絶対にしないでください。

- 本商品の分解・改造は絶対にしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本商品を使用する前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
※誤った作業は事故や怪我、感電の原因となります。
- 本商品を使用する際には、ファン・ベルト・プーリーなどに本商品やケーブル、作業者が巻き込まれないよう、十分に注意してください。※事故や怪我、車両の故障・損傷・感電の原因となります。
- エンジン始動後は、すみやかにジャンプスターターを車両から取外してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 作業中にバッテリー液が身体や車両に付着した際は、速やかにきれいな水で十分洗い流し、目や口に入った場合は洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。※失明ややけど、皮膚の障害などの原因となります。
- 安全のため、本商品を使用する前にタイヤに輪止めを使用し、しっかりとサイドブレーキをかけAT車はギヤをパーキングに、MT車はギヤをニュートラルにしてください。※事故や怪我、感電の原因となります。
- 可燃性のガスや燃料のある場所、第一類・第二類危険個所に指定されている場所では絶対に使用しないでください。
また本商品を加熱したり火や水のなかに入れてください。※火災や引火、発火・爆発、怪我などの原因となります。
- 作業中は必ず換気を行ってください。※事故や怪我、感電の原因となります。
- 高温・直射日光下、水没や水に濡れる場所での作業はしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本商品は防水仕様ではありません。雨天での作業、湿った場所や本体・ケーブルなどが濡れた状態での使用は絶対にしないでください。※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品は精密機器です。ぶつかけたり落としたりしないよう、取り扱いには十分注意してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 安全のため、作業に適した服装や安全靴、安全帽、保護メガネ、手袋などを着用してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 作業時は周りの安全を十分に確認し、子供や幼児の手の届く場所では使用しないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

- 保管時は高温多湿となる場所、直射日光の当る場所を避けて保管してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 子供の手の届かない場所で保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 使用後は必ずケーブルを抜いてください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本体や付属品に異常・損傷などがある場合は絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用中に本体やケーブルが異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合には速やかに使用を中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 作業者以外は本体やケーブルに触れないでください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 本体やケーブル、付属の各種アダプターを乱暴に取り扱わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属の専用充電アダプター以外のアダプターは絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 充電中は本体や充電アダプターに物を載せたり布などを被せたりしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品は12V 車専用です。これ以外の車両には絶対に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品の各ソケット、端子部に導電性のある異物が触れないようにしてください。万一、異物が入ってしまった場合には使用を直ちに中止してください。※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用後は必ずケーブルを抜いて保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 使用後は必ず付属のケースに入れ、高温多湿・直射日光のあたる場所や水に濡れる恐れのある場所を避けて保管してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用後は必ず付属のケースに入れて保管してください。
※事故や怪我、感電の原因となります。
- 保管時は本製品の付属品以外の物と一緒にしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体から電解液が漏れている場合には、直接触れないでください。万一皮膚に触れたり目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で洗い流してください。※失明やけど、皮膚の障害などの原因となります。
- 本体から電解液が漏れている場合や異臭がする場合はただちに使用を中止してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用時および充電中に下記を近づけないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 使用時および充電中は、可燃物を近くに置かないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属品以外のケーブル・充電アダプターは使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品付属品を本製品以外に使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。

安全上の注意・警告 ※必ずお守りください。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合、
死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

- バッテリーを外した車両に、本製品だけをつなぎエンジンを始動しないでください。
※本製品はバッテリー上がり時の応急補助電源です。車両のバッテリーの代わりとして使用することはできません。
- 本製品を接続した状態で車両を走行させないでください。
※事故や感電、発火および火災、本製品や車両の故障の原因となります。
- エンジン始動後は速やかに車両から本製品を取外してください。
※事故や感電、怪我の原因となります。
- USB出力端子を使用して対象機器を充電する場合、対象機器の充電完了後はすみやかに接続を解除してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品の充電には、必ず付属の専用充電アダプターを使用し、充電完了後はすみやかに充電アダプターを外してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体や付属のケーブル・アダプターを落下させたり乱暴に扱わないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 充電アダプターやUSBコネクタは根元まで確実に差し込んでご使用ください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品の付属ケーブルを使用する際は、必ず各ケーブルを根元まで確実に差し込んで使用してください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を充電するときは、温度が0～40℃・湿度70%以下の環境で行ってください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品の充電時間を過ぎてても充電が完了しない場合は、充電を中止して買い求めの販売店へご連絡ください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品に異常を感じた場合はただちに使用を中止し、買い求めの販売店へご連絡ください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 万が一、本製品が発火した場合は消火器を使用し消火を行ってください。
※消火の際は水をかけないでください。感電の原因となります。
- 手が濡れた状態でのご使用およびスマートケーブルや本体が濡れた状態では使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 浴室やプール、海や川など水没や水濡れの恐れのある場所では使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品は、医療機器や高度な精密機器、航空機や原子力機器などには使用しないでください。
※事故や火災、感電や怪我の原因となります。
- 各端子類を指で触れたり、異物を入れたりしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品の複数での接続や他の製品と接続しての使用はしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- スマートケーブルの両方のクリップをショートさせたり、一つの端子につないだり、逆接続や車体、金属に触れさせないでください。※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 連続3秒以上のクランキングをしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を使用してもエンジンが始動できなかった場合は使用を中止してください。
※バッテリー上がり以外の原因が考えられます。そのまま繰り返し始動を試みると本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 長期間放置されている車両や、極度に劣化・放電されているバッテリーには使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。



警告

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

- ジャンプスタート以外の目的で、付属のスマートコードを使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 付属のACアダプターは指定の電圧(交流100～240V)を守ってご使用ください。また、直流電源での使用はしないでください。※感電・火災・発火・発熱・破裂・怪我の原因となります。
- 付属のDCアダプターは12V専用です。24V車では使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体が満充電の状態でも充電をかけないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本製品を充電中に本製品を使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- ACアダプターは屋内でご使用ください。
※屋外での使用禁止・感電・火災・怪我の原因となります。
- 本体内部のLEDライトを人や動物に向けて使用しない。
※失明の原因となります。
- 取扱説明書に記載された使用方法以外での使用はしないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 各コード類は束ねた状態で使用しないでください。
※本体の異常な発熱や破裂、発火および火災、怪我や感電の原因となります。
- 本体やスマートケーブルがエンジンやファンベルトなどに巻き込まれないように注意してください。
※本体や車両の破損・故障、怪我の原因となります。
- 誤った使用方法により生じたいかなる損害に対して、一切の保証並びに責務は無効となります。

オートスタート機能などを備えた車両への使用について

- 車両によりエンジンスタートの際に、キースイッチやスタートスイッチを操作すると、運転者の操作にかかわらずエンジンがかかるまで自動でセルモーターを回し続けたり、複数回のエンジン始動を繰り返す車両があります。
このような車両では本製品の規定の使用時間を超えての無理な使用状況になる場合があります。
無理な連続使用は、本体やケーブルの発熱や損傷、最悪の場合は発煙・発火に至るおそれがあります。
- 上記機能などを備えた車両に対して使用する際は十分注意し、必ず使用時間が3秒以下になるよう作業を行ってください。
一度のクランクでエンジンの始動ができなかった場合は、必ず始動を取りやめてください。
再始動を行う際は最低でも10分程時間をおき、本体やケーブルに過熱や異常の無いことを確認してください。
- 過度のクランクや無理な連続使用をしてしまった場合は、本体やコードが発熱するだけでなく、内蔵バッテリーにダメージを負っている場合があります。過度のクランクや無理な使用を行ってしまった場合には、お買い求めの販売店に本機の点検をご依頼ください。

使用上の注意 ※必ずお守りください。



注意

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

- 本製品はDC12Vガソリン車(排気量3000ccまで)ディーゼル車(排気量1500ccまで)のエンジン始動補助用電源および、メモリーバックアップ電源として、またUSB 端子(5V/2.1A5V/1.0A 出力)に対応した機器用の外部電源です。これ以外の使用は禁止します。
- 使用になる前に必ず充電状態を確認してください。
- はじめてお使いになるときは、必ず満充電になるまで充電を行ってください。
- 本製品は緊急用の補助電源です。充電システムの故障を起こしている車両など、慢性的なバッテリー上がりを起こしている車両には使用できません。
- 車両に搭載されているバッテリーが、劣化・過放電をしている状態では、本製品を使用してもエンジンをスタートできない場合があります。
- ケーブルの逆接続や短絡(ショート)をしないでください。車両や本製品の故障や重大な事故につながります。
- 本製品は車載バッテリーの代わりとして使用することはできません。車載バッテリーを外して本製品のみでエンジンをスタートさせたり、走行することはできません。
- 本製品の使用の範囲内であっても、車両の状態・状況により本製品を使用することができない場合があります。
- 保管の際は使用した付属ケーブルなどを外し、高温多湿・埃・振動の多い場所を避けて保管してください。
- 本体内部のLEDライトを直射しないでください。また、人や動物に向けて照らさないでください。
- 本製品はUSB端子(5V/2.1A・5V/1.0A)を備えておりますが、電子機器の仕様により使用できない場合があります。
- 本製品に異常、損傷があるときには使用しないでください。
- 使用前に必ず本説明書をよくお読みいただき、内容を十分に理解してからお使いください。また、作業内容に不安のある方は、作業に関して経験・知識のある方の指導・監督のもとでご使用ください。
- 子供が本製品で遊ばないように、またペットや動物が触れないようにしてください。
- 製品寿命が来たものにつきましては、適切な環境下において適切に処分してください。
- 本製品や付属品に異常・破損・損傷がある場合、雨や水にぬれた場合には直ちに使用を停止し、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- 連続してジャンプスタートをする場合は、最低10分以上間隔をあけてください。
- 長期間使用しないときは、最低6か月ごとに充電してください。
- 本体に内蔵されているバッテリーは、使用状況や保管方法によって著しく劣化する場合があります。内蔵バッテリーの劣化による不具合に関しましては、保障の対象外となります。
- ジャンプスターターを接続する箇所につきましては、必ずメーカーが指定する車両ごとの場所に接続してください。

3仕様

バッテリー	リチウムポリマーバッテリー
容量	29.6Wh(8000mAh)
出力	DC12V:ジャンプスタート出力 DC5V/2.1A・DC5V/1.0A:USB出力端子
ピーク電流	DC12V/400A
クランキング電流	DC12V/200A
入力	15V/1A
対応車(目安)	12V車専用 ガソリン車3000cc以下 ディーゼル車1500cc以下
端子の種類	ジャンプスタート出力用端子×1 (DC12V) USB出力端子×2 (出力:2.1A/1.0A)
充電方法	専用充電器を使用 (ACアダプター・DC12V専用アダプター)
充電時間(目安)	約3～4時間
LEDライト	3モード切り替え式 (点灯・点滅・SOS信号)
保護機能	本体内蔵保護機能 : 過充電・過放電 スマートケーブル内蔵保護機能 : ショート・逆接続・過放電・過電流・逆電流
充電回数	約1000回 ※使用方法や使用頻度・保管状況などにより大きく変化します。充放電サイクル回数を保障するものではありません。
動作可能温度	環境温度:-20～60℃
保管温度	0～45℃ 湿度70%以下で結露の無いこと
寸法	132×76×27mm
質量	290g(本体重量・ケーブルなど、付属品を除く)
付属品	・スマートケーブル(ジャンプスタート用)・ACアダプター、DCアダプター(本体充電用) ・USBケーブル(携帯電話・スマートフォンなど充電用) ※FCJ5800W/B-OBIDにはOBDⅡケーブル・シガープラグケーブル・シガーソケットケーブル付属

4ご使用方法

充電方法

 注意	この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。
※初めてご使用になる前に必ず充電を行ってからご使用ください。	
※製品に付属の充電アダプター以外での充電は絶対にしないでください。	
※本体には過充電防止回路が内蔵されておりますが、安全のため充電完了後は充電アダプターを取外してください。	
※内蔵バッテリーの性能低下を防ぐため使用していない場合でも6ヶ月毎に充電をしてください。	

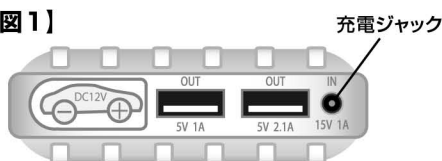
●ACアダプターを使用する場合

- ①ACアダプターをコンセントに差し込みます。
- ②ACアダプターの充電プラグを本体側面の充電ジャック【図1】に差し込みます。
- ③充電が開始され、充電状況に合わせて本体の液晶モニターに充電容量が表示されます。【図2】充電が完了すると液晶モニターは消灯します。ACアダプターの充電プラグを本体から抜きACアダプターをコンセントから抜いてください。

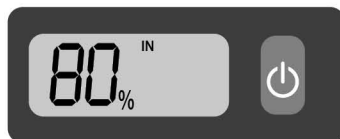
●DC12Vアダプターを使用する場合 ※12V車専用

- ①車両のエンジンを掛けます。
- ②DC12Vアダプターを車両のシガーソケット/ アクセサリーソケットに挿入してください。
- ③DC12Vアダプターの充電プラグを本体側面の充電ジャック【図1】に差し込みます。
- ④充電が開始され、充電状況に合わせて本体の液晶モニターに充電容量が表示されます。【図2】充電が完了すると液晶モニターは消灯します。DC12Vアダプターの充電プラグを本体から抜き、DC12V アダプターを抜いてください。

【図1】



【図2】



※充電中はモニターに「IN」が表示され、充電状態を示す数字の桁目が点滅します。

使用手順



注意

この表示内容を見誤って誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

※ジャンプスタート方法は必ず車両の取扱説明書で確認してください。

※バッテリーを外してしまった車両や、バッテリーに問題を抱えている車両では本製品を使用することができません。

- ①バッテリーチェックスイッチを押し、バッテリー残量表示が90%以上あることを確認してください。これ以下の場合は充電してください。(※上記充電方法参照)
- ②スマートケーブルを本体につないでください。スマートケーブル本体のランプがStart(緑)とError(赤)が交互に点滅します。
- ③車両のバッテリー端子にスマートケーブルをつないでください。



注意

- ※赤いクリップをプラス端子に、黒いクリップをマイナス端子につないでください。
- ※極性を間違えて接続しないください。車両、本器の故障の原因となります。
- ※ケーブルを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。
- ※ケーブルに損傷や断線がある場合は使用を中止してください。

- ④エンジンをスタートしてください。



注意

- ※連続して3秒以上セルモーターを回さないでください。本体の過熱やバッテリーの性能低下の原因となります。
- ※エンジンの始動ができなかった場合には連続使用をしないでください。再始動の際は10分程度時をおいて、本製品やクリップ・コードの過熱がないことを確認してください。
- ※エンジンに不具合のある車両などは、本製品を使用してもエンジンを始動することができません。不具合の原因を修理してください。

- ⑤エンジン始動後は、速やかにスマートケーブルを車両から外してください。

5 スマートケーブルの機能

スマートケーブルには、車両やジャンプスターター本体を保護する保護機能が備わっています。誤って極性を間違えてケーブルを接続した場合や、ケーブル同士をショートさせてしまった際などに、回路を遮断します。通常、ジャンプスターターにスマートケーブルを接続すると、Start と Error ランプは交互に点滅を繰り返します。

1 逆接続保護機能

極性を間違えてケーブルをつないでしまった場合、保護回路が働き回路を遮断します。Errorランプ（赤）が点滅し、ブザーがビピピッ・ビピピッと断続的に鳴り続けます。

2 ショート保護機能

ケーブル同士をショートさせてしまった場合、保護回路が働き回路を遮断します。Errorランプ（赤）が点滅し、ブザーがビピピッ…と断続的に繰り返し鳴ります。

3 低電圧（過放電）保護機能

車両のバッテリー電圧が低すぎる場合は、本体の過放電を防ぐためにジャンプスタートをしないよう保護回路が働きます。この際は赤ランプが点灯します。本体の故障、破損を防ぐためにジャンプスタートを取りやめ、車両のバッテリーを交換するなど適切な処置をしてください。

4 逆流保護機能

エンジン始動後、一定時間以上車両につなげたままにした際に保護回路が働き回路を遮断します。Errorランプ（赤）が点滅し、ブザーが鳴り続けます。



注意

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

※これらの保護機能が働いた場合には、必ず車両からスマートケーブルを外し、その後ジャンプスターター本体からスマートケーブルを外して、保護機能をリセットしてください。保護機能が働いたまま再使用すると、思わぬ事故・製品や車両の破損や損傷を与える原因となりますので、必ずお守りください。

※車両のバッテリー電圧が低いときはイグニッションスイッチやエンジンスタートボタンを操作しても、セルモーターが回らない場合があります。これはスマートケーブルの保護機能が働いているためです。この場合、2～3回イグニッションスイッチやスターターボタンを操作していただくとスマートケーブルの回路がONになり、エンジンを始動することができるようになります。それでもエンジンが始動できない場合は、バッテリーを交換するなど適切な処置を行ってください。

スマートケーブル



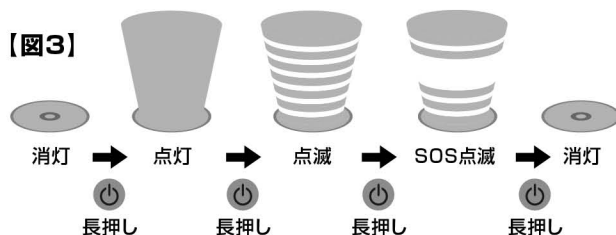
6 LEDライトの使用方法

- ①ライトを使用する前にライトスイッチ【図1】を押し、液晶モニターにバッテリー残量が表示されることを確認してください。



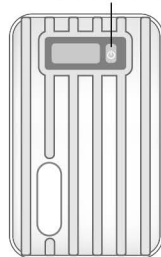
※50%以下の場合充電を行ってください。
※液晶モニターが表示されていない状態では、ライトスイッチを操作してもライトは点灯しません。

- ②ライトスイッチを長押しし、ライトを点灯させてください。【図2】
③ライトスイッチを押すごとに点滅パターンが切り替わります。【図3】

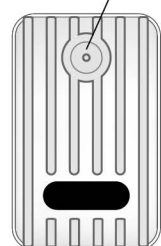


- ④消灯するときにはライトスイッチを長押ししてください。

【図1】 ライトスイッチ



【図2】 ライト



7 USB端子の使用方法

本体USB 端子からは、5V/2.1Aと、5V/1Aの出力が可能です。【図1】対応の機器の充電・外部電源として使用することが可能です。

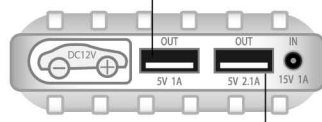
- ①使用する機器の対応充電電流値を確認してください。

- ②本製品のUSB 端子とUSB ケーブルを使用して機器を接続すると電源の供給を開始します。

※同時に二つのUSB 端子を使用することができます。
※充電中は【図2】のように、本体の充電状態(%表示)と使用中のUSB 端子を表示します。

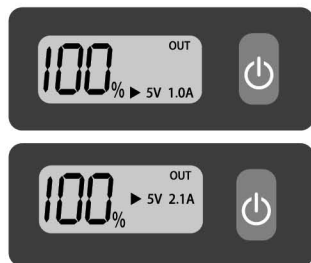
USB端子(出力5V・1A)

【図1】



USB端子(出力5V・2.1A)

【図2】



この表示内容を見誤って誤った使い方をした場合は人的障害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

※使用する機器の取扱説明書を確認し、ご使用ください。

※一部の機器では使用できない場合がございます。

※付属のUSBケーブルは全ての機器に対応しているわけではありません。付属のUSBケーブルが使用できない・対応していない機器には、機器に付属する純正ケーブルをご使用ください。

※浴室やシャワールームなど、水にぬれるような場所では使用しないでください。

